

第11回 あきしま環境緑花フェスティバル

美しい水と緑を将来の世代に

～環境保護と安全な暮らしは循環型社会の実現から～



期日 5月19日(日) 〈荒天中止〉

時間 午前10時～午後3時

場所 市役所

主催 昭島市

運営 あきしま環境緑花フェスティバル実行委員会

☆詳しくは、環境課へ。



	時間	内容など
資源などの回収	午前10時から	古着(洗濯済みのもの)、ぬいぐるみ、缶詰など(賞味期限が1か月以上先のもの)の回収 ※エコバッグなどのプレゼントあり(なくなり次第終了)
鉢花の配布	午前10時から	マリーゴールド、ペゴニアなど約1000鉢(先着順/1鉢200円)
腐葉土入りの土の配布	午前10時から	約300袋(先着順/1袋100円)
ライブ演奏	午前11時から・午後1時30分から = ママRing 午前11時30分から・午後2時から = AME猫	
Dr. リンのワクワク工作教室	【第1回】午前11時40分から 【第2回】午後1時50分から	プロペラカタパルト(割り箸を使ったパチンコ式射出台で飛ばすプロペラ)の作成(参加費無料) *定員 = 各25人(先着順)
苗木の配布	午後1時から	ブルーベリー、キンカンなど約300本(先着順/1本100円)
グリーンカーテン講習会	【第1回】午後1時から 【第2回】午後2時から	地球温暖化防止についての講義と、グリーンカーテンの作り方の紹介(ミニカボチャの苗や花の種などのプレゼントあり/参加費無料) *定員 = 各20人(申込順) *持ち物 = 軍手、持ち帰り用のビニール袋 *申し込み = 5月7日から水と緑の係へ
Dr. リンのサイエンスショー	午後1時から	植物についての科学ショーを市役所1階市民ホールで(参加費無料)
ウッドチップの配布	午後2時から	先着順/無料/なくなり次第終了
講演会	右に記載のとおり	
化石の展示	右に記載のとおり	

※緑と環境がテーマのイベントです。会場には、なるべく徒歩・自転車・バスなどでお越しください。

※開催に伴い、5月18日(土)・19日(日)は、上ノ台公園(市役所東側)の使用ができません。また、Aバス「昭島市役所」停留所の場所が、市役所通り(市役所東側)に変更になります。

次の催しは、いずれも午前10時～午後3時に行います。

展示・販売	* 植木、花、市内産の野菜・卵などの販売 * 山野草の展示・販売 * 市民による緑に関する手作り品の展示・販売 * 岩手県岩泉町の特産品の販売 * 奥多摩町の特産品の販売
ブース展示	* 環境グループ(活動発表) * 小学校(環境学習の紹介) * 市内事業所(環境対策) * おさかなポスト(多摩川の外来生物の展示) * 多摩りばクラブ(川遊び活動の紹介) * 自然環境アカデミー出前博物館(動物などの標本) * 東京都農林水産振興財団(東京の緑の紹介) * 昭島市、他自治体(環境に関する取り組み)
教室	* 環境工作教室(自然素材を使った工作) * 押し花教室(しおりなど) * 折り紙教室(動物など)
相談	* 昭島市造園業協同組合による造園相談(緑化に関する見本の展示あり) * 園芸なんでも相談
その他	* リサイクル品の無料提供(抽選) * 飲食コーナー

※講演会は、いずれも市役所1階市民ホールで開催します(参加費無料/申込不要)。

■講演会「命の川 タマゾン川を考える」 = 午前10時10分から

多摩川で捕獲された外来生物について、NPO法人おさかなポスト創設者の山崎充哲さんが講演します。

■講演会「化石が教えてくれること～過去の生物多様性と未来の設計図～」 = 午前11時40分から

化石の研究から分かること、生物の進化や多様性について、研究者の木村敏之さん(群馬県立自然史博物館学芸員)が講演します。

■エスクリクティウス アキシマエンシスの化石を展示 = 午前10時～11時40分、午後0時30分～3時

群馬県立自然史博物館で保管されている化石の一部を展示します。化石を触ることもできます。

